資料４

中込地区都市構造再編中支援事業サングリモ中込改修工事に伴うサングリモ中込図書館の移転について

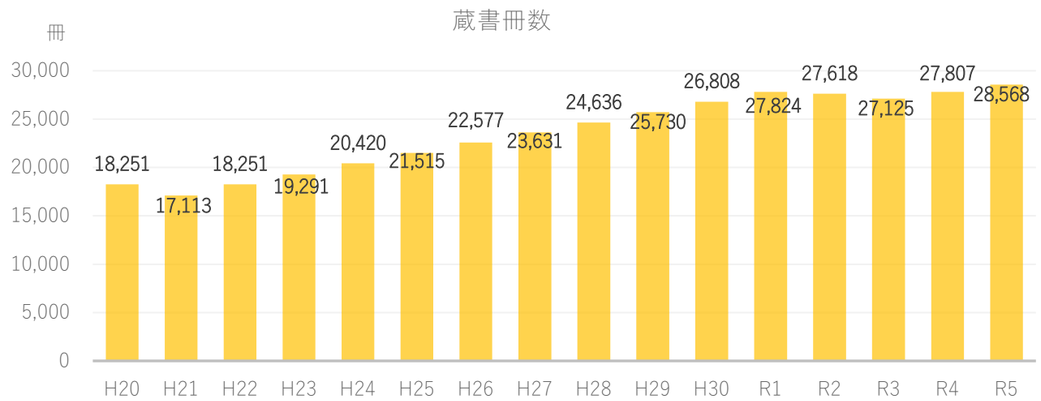
佐久市立図書館（R6.７月現在）

１　サングリモ中込図書館の現状

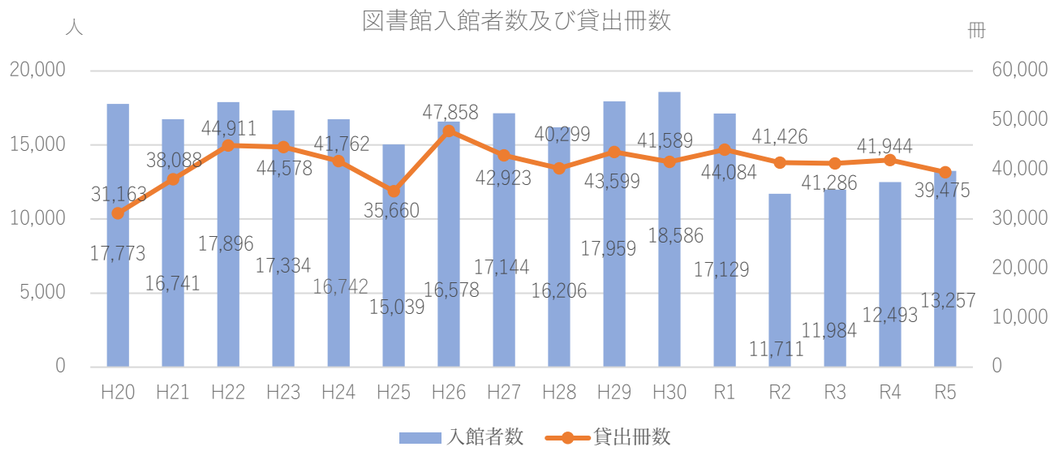
平成 20 年 4 月に、佐久市複合型公共施設サングリモ中込の他施設利用者や周辺住民等へ図書に接する機会の提供のため、絵本・児童書・高齢者等のための大活字本、文学書等中心に、中央図書館の分館としてサングリモ中込２階に開館した。

延床面積　244.37 ㎡
開館時間　午前 10 時から午後６時まで
休館日　毎週月曜日・毎月最終火曜日・年末年始・特別整理期間（年間 10 日程度）
職員数　２名（会計年度任用職員、５時間勤務のシフト制）

（１）蔵書冊数の推移



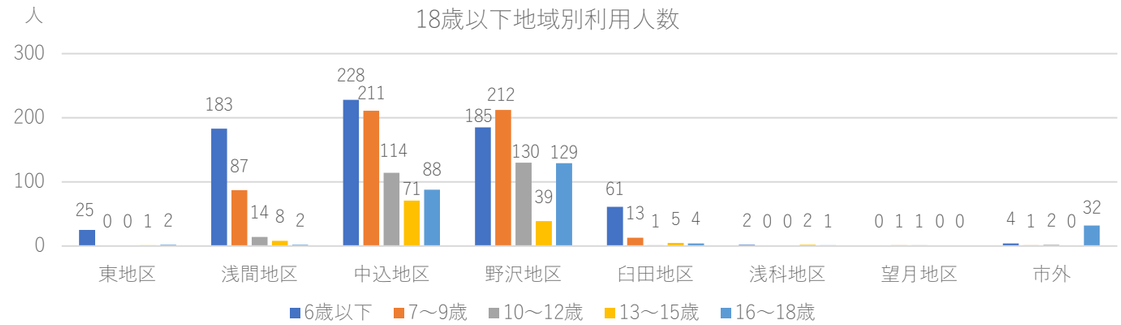
（２）利用状況の推移



令和２年度の入館者数、貸出冊数の急激な減少は新型コロナウイルス感染症の影響によるものと考えられる。その後わずかながら回復傾向にあるが、依然としてコロナ以前の入館者数、貸出冊数には満たない。

（３）年齢別利用人数

年齢別の利用割合をみると、70 歳以上が最も多く、次いで 60 代、40 代と続く。一般的な図書館の利用統計と同様に 10 代、20 代の利用が低いが、一定数の利用者がいることが分かる。10 代以下の地域別利用人数を見ると、近隣の中込地区、野沢地区の子どもたちがよく利用しており、さらに市外の高校生も利用していることが分かる。（※利用人数：本を借りた利用者の延べ人数）



２　移転に向けた基本計画案および改修案

（１）基本計画案

ア　運営方針

新しい情報に出会える場、居心地のよい場、交流の場を提供し、中央図書館の分館として、図書館サービスが受けられるようにする。また、従来の図書館としての静かな空間を残しながらも、２階から１階に移転することで、中央グリーンモールから直接つながるエリアとして、賑わいを創出することを目指す。

イ　主なサービス対象者

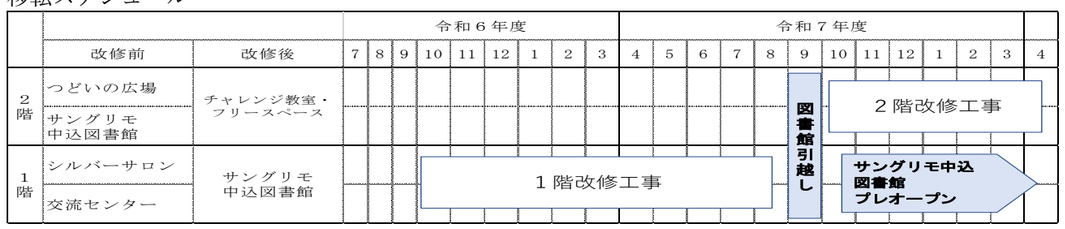
JR 中込駅を利用する高校生を主とした中高生世代、近隣保育園に通園する幼児とその保護者、周辺住民および今までの図書館利用者を想定。

（２）改修案

ア　必要なスペース

年齢や目的に応じた書架スペースを確保するとともに、ゆったりと読書ができるようなくつろげるスペースや展示スペース、集会スペースなどを設け、多様なニーズに対応できるようにする。

イ　環境

全館 Wi-Fi を整備しネット環境を整え、館内での学習や資料の閲覧に対応できるよう学習席を設置する。書架の高さは利用する年齢層に合わせ資料を手に取りやすい高さとし、サービスデスクは館内全体が見渡せる位置に設置する。

（３）移転スケジュール